

令和4年度 10月号



学校  
だより

横浜市立今宿小学校

<今宿小学校学校教育目標>

☆☆育てたい「いまじゅくの子」☆☆

- い ○いきいきとした心と体をつくる子（体）
- ま ○学びをいかそうとする子（知）
- じ ○自分とみんなを大切に作る子（徳）
- ゆ ○ゆめをもち人の役に立とうとする子（公）
- く ○くらしをよりよくしようとし世界に目を向ける子（開）



今宿小学校

WEB ページへ

## 後期のスタート

副校長 大山 高幸

昼間はまだまだ汗ばむ日もありますが、朝夕の空気に秋の訪れを感じる今日この頃です。

9月に入ってしばらくは聞こえていた蝉の声も、いつしか秋の虫の合唱に変わりました。夏の間はあれほど涼を求めていたのに、過ぎてしまうと「また来年・・・」と少し寂しい気持ちになるのはわたしだけでしょか。

さて、前期の6か月が間もなく終わります。日々、新型コロナウイルス感染防止に追われながらも、昨年来行われていなかった全校遠足や5組宿泊体験学習の実施、地域に目を向けると「鶴ヶ峯神社の大祭」や今宿西町内会「宵宮を祝う集い」の3年ぶりの開催などうれしい出来事がありました。私自身、今宿小学校着任1年目、毎日の学校生活や行事活動を通じて、子どもたちの素敵な姿をたくさん見ることができました。毎朝、校門で元気な子どもたちを見ることができるのも、見守り隊の方々のおかげです。本当にありがとうございます。

前期最終日となる10月7日には、担任から子どもたち一人ひとりにあゆみが手渡されます。

ご家庭でもお子さんと一緒に学習や生活の様子を振り返りながら、後期に向けて新たな目標やめあてを立てる、そんなひと時であればよいかなと思います。

「スポーツの秋」「芸術の秋」「行楽の秋」「食欲の秋」「読書の秋」と言われるように、秋は1年のうちでもっとも過ごしやすい時期です。10月22日には運動会が行われ、それに向けての練習も間もなく、本格的に始まります。できることを、みんなで協力して、全力で取り組んでいきたいと思います。

後期も、様々な活動を通して、今宿小学校の子どもたちにとって思い出深いものになるよう、ご家庭や地域の方々に応援していただけると嬉しいです。